



試験分析レポート

国際認定ラクテーション・コンサルタント® (IBCLC®)

2018年4月運営部

2018年6月19日

作成者

スコット・フローン博士。
精神鑑定医

ローレンス・J・ファブリー博士。
精神鑑定医責任者

住所

PSI SERVICES LLC
18000 W 105TH ST.
OLATHE, KS 66061
PSIONLINE.COM

プロジェクト名

国際認定ラクテーション・コンサルタント® (IBCLC®)

クライアント

ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会® (IBLCE®)

Copyright © 2018 IBLCE®. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、電子的または機械的な手段を問わず、IBLCE®からの書面による許可なく、複写、記録、情報検索システムを含め、いかなる形式または手段でも複製または転載することはできません。



目次

概要	3
試験の構造	3
試験点数	4
試験結果	6

概要

IBCLC 資格試験の 2018 年 4 月の試験は、48 カ国・地域の 457 か所（イギリス英語）で実施されました。2018 年 4 月は合計 1,492 人が受験しました。受験者は全員コンピュータベースの試験 (CBT) を受けました。CBT 運営部からのすべてのデータはこの試験分析レポートで分析されました。

試験の構造

IBCLC 認定試験は、2 次元の詳細な概要に基づきます。この文書は、評議会が試験委員会メンバーと専門家委員会 (RPE) とともに 2014 年に完了した実践分析から得られました。評議会は、この調査に基づき、試験分野および年代順に従って試験内容を取りまとめました。詳細な試験概要は、IBLCE のウェブサイト (www.iblce.org) に掲載されています。

試験は単一の総合試験として採点されます。ただし、試験項目の形式は 2 種類の複数選択方式となっています。文章と画像による複数選択方式です。画像は通常、母乳育児の様子、または乳房の解剖学的構造もしくは病理を描写する写真を表示し、受験者はそれを分析しなければなりません。これらの試験項目は、臨床的な関連性が特に高くなっています。試験を構成する 175 項目のうち、85 項目が画像を参照するものとなっています。

全ての受験者の得点データ ($n = 1,492$) を用いて、試験後に予備的な項目分析が行われました。PSI の心理測定学スタッフは、試験委員会のメンバーとの予備的な項目分析の見直しを行い、問題の可能性のある項目（すなわち、わずかに不規則な統計や、受験者による不利な意見がある項目）の妥当性を確認しました。項目点数の適切な変更が、必要に応じて行われました。

試験点数

これらの統計値は、文字ベースと画像ベースの部分合わせたものに基づいて、初回受験者1045人について計算されています。この統計は、2種類の試験ではなく、全体的な試験として表示されています。なぜなら、試験は1つの包括的で統合されたものとして作成されているからです。

初回受験者（1,045人）の素点の分布は、わずかに負の斜線となりました（図1参照）。初回受験者の175項目試験の点数の信頼性 (KR20) は0.87、標準誤差 (SEM) は4.71、合格点での条件付き SEM は5.73¹であり、単一の実施判断の一貫性指標の推定は0.91²と0.92³でした。平均点数は141.57であり、標準偏差は13.32でした。

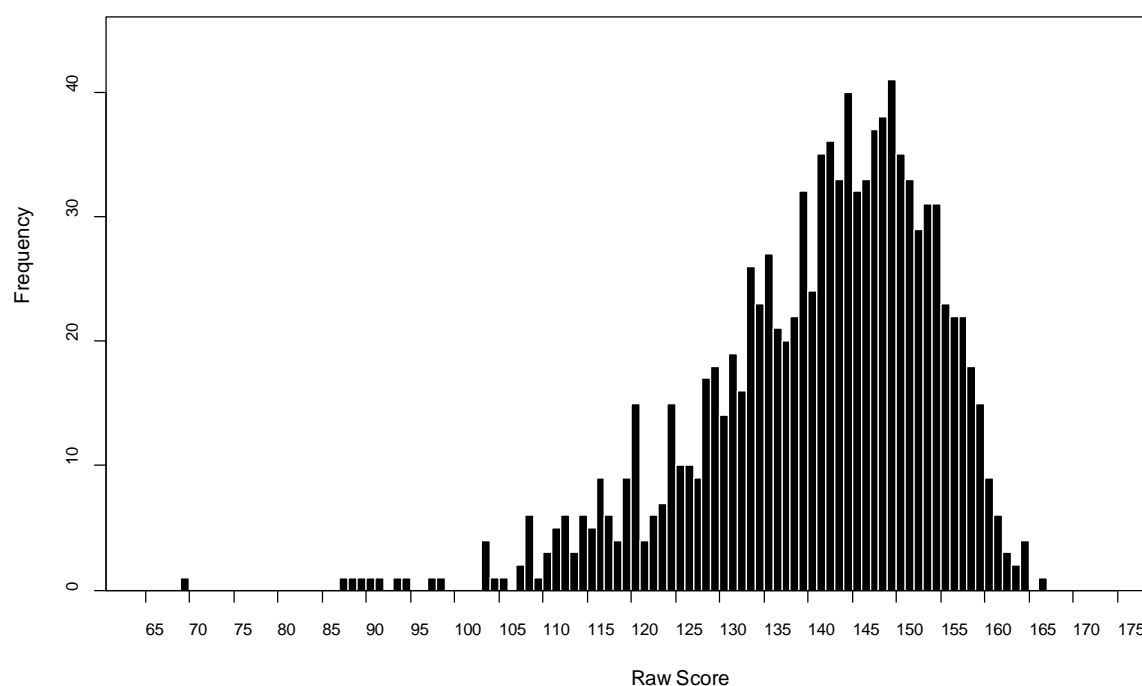


図1 初回受験者の素点分布

¹ Lord, F. M. (1984). Standard errors of measurement at different ability levels. *Journal of Educational Measurement*, 21(3), 239-243.

² Subkoviak, M. (1976). Estimating reliability from a single administration of a criterion-referenced test. *Journal of Educational Measurement*, 13(4), 7-10.

³ Livingston, S. A., & Lewis, C. (1995). Estimating the consistency and accuracy of classifications based on test scores. *Journal of Educational Measurement*, 32, 179-197.

各試験分野の成績と年代は表 1 に表示されています。受験者は、これら 7 つの主要試験分野の点数を受け取り、これらの点数をどのように解釈して、不合格の受験者は再度受験するか、合格した受験者は今後の専門的な成長にどう生かすかについて、ガイダンスを受けました。

表 1。全受験者の受験成績概要
試験分野別 (n = 1,492、合格率 = 83.18)

試験分野	項目数	平均
I. 成長および栄養	26	20.95
II. 生理学と内分泌学	24	19.55
III. 病理学	31	24.56
IV. 薬理学と毒物学	13	10.13
V. 心理学、社会学、人類学	21	17.29
VI. 技術	25	20.10
VII. 臨床の技術	35	28.98
合計	175	141.55

試験結果

試験全体にわたる難易度の違いを調整し、IBLCE によって事前に確立された最低限の適用基準を維持するために、確立された統計処理を行い試験の等化を実施しました。項目の点数を示されているように調整した後、2018 年 4 月試験は、試験作成段階で確認された 45 の等化項目を使用して、2017 年 4 月試験と同等とされました。IBLCE は、2018 年 4 月試験の合格点を 129 点（175 点中）として、最終的に承認し、採用しました。

試験の最終結果は、表 2 および表 3 に示されており、認定状況および志願条件別に平均と合格/不合格をそれぞれ表示しています。

表 1 認定状況別平均点と合格/不合格の概要

認定状況	N	平均	合格率 (%)
初回	1,045	141.57	84.98
資格喪失者	32	145.75	96.88
認定更新 - 10	172	147.34	93.60
認定更新 - 15	10	147.60	90.00
認定更新 - 20	74	150.62	97.30
認定更新 - 25	10	147.40	100.00
認定更新 - 30	11	156.82	100.00
再受験	138	126.27	42.75
合計	1,492	141.55	83.18

表 2 志願条件別の平均点と合格/不合格の概要

志願条件	N	平均	合格率 (%)
志願条件 1*	1,076	139.79	80.30
志願条件 2**	24	137.88	70.83
志願条件 3***	55	142.98	83.64

* 適切な環境での臨床時間を持つ保険医療専門家と非専門医療従事者

** 公認の学校/大学のプログラム

*** IBCLC のメンターシップによる臨床時間